

## 2 学 年 だ よ り 第 1 0 号

# 2 学期が始まりました

8月24日(月)から2学期が始まりました。皆さんの様子を見てみると、いつもの夏休みに比べ短かったためか、生活のリズムはあまり崩れていないように思えました。しかし、気温の高さもあり、一度体調を崩すと数日間回復せずに欠席が続いてしまう生徒が多くいました。マスクの着用を求められているなか、熱中症にもなりやすいです。水分をこまめにとる、睡眠を十分にとる、朝食をしっかりと食べるなど、各自で健康管理をしっかりと行って下さい。また、体調が悪くなったら無理をせずに、すぐに先生に申し出て下さい。



## 「SOSの出し方に関する授業」を行いました。

8月26日(水)のLHRの時間に、学習課題「相談することの大切さ、自分自身の傾向について考えよう」について、グループワークやDVDの視聴をとおして考えました。

DVDの中でも言っていましたが、高校生は悩みを感じやすい時期です。勉強や進路、恋愛、人間関係、家族などについての悩みを持ち、日々の学校生活の中でストレスを感じている人も多いのではないかと思います。そのようなストレスが大きすぎたり、重なったり、長く続いたりして辛いときには、一人で抱え込まず、不安な気持ち乗り越え、勇気を出して誰かに相談してください。



また、普段相談している相手に、内容によっては相談できないときもあるかも知れません。そんなときは、他の相談先（授業で配付した相談先など）にも目を向けてください。あなたの悩みを真剣に聴いてくれる人は必ずいます。

## 部活動「新部長・副部長集会」を行いました。

8月27日(木)放課後、運動部、文化部の新部長・副部長を集めて、部活動集会を行いました。そこでは、「良い部活動とは」「良くない部活動とは」について、各部の部長・副部長で話し合う時間を設けました。部長・副部長だけが、先輩達以上の良い部活動にしたいと思っても決して上手くはいきません。部員全員でより良い部活動を目指し、同じ部活の仲間を大切にして、切磋琢磨しながら成長していく部活動であってほしいと思います。みんなはそういう部活動にできると期待しています。

また、代替大会もほぼ終わり、一部の部活動を除いて3年生が引退して、これからは1、2年生が主体となって活動していきます。3年生は校内にいますが、学校全体を引っ張っていくのは実質2年生です。1年生は、先輩である2年生の姿をみています。後輩から尊敬されるような先輩であってほしいです。

## 《 7月実施 進研模試の結果について 》

偏差値推移	1年7月	1年11月	1年1月	2年7月（前回比）
国数英総合	49.5	48.7	48.8	48.7（-0.1）
国語	47.3	48.2	46.2	47.8（+1.6）
数学	53.8	51.1	52.3	52.1（-0.2）
英語	46.9	46.7	47.6	46.5（-1.1）

7月模試概況	国数英総合		国語		数学		英語	
小千谷高校の平均点	102.4		36.8		38.6		27.0	
小千谷高校の偏差値	48.7		47.8		52.1		46.5	
偏差値	単純	累積	単純	累積	単純	累積	単純	累積
70以上	1	1	1	1	1	1	1	1
60以上～70未満	2	3	11	12	17	18	2	3
<b>50以上～60未満</b>	<b>74</b>	<b>77</b>	<b>63</b>	<b>75</b>	<b>101</b>	<b>119</b>	<b>47</b>	<b>50</b>
40以上～50未満	106	183	84	159	68	187	113	163
40未満	8	191	32	191	4	191	28	191

模擬試験は「3ヶ月前の学習成果を表す」と言われることがあります。これに倣うと、2年7月模試は2年に進級する前後の学力を反映することになります。

1学年の最後は、休校で終わりました。2学年になってすぐに1ヶ月以上の休校期間がありました。そう考えると今回は、「どれくらい自分で学習する力を持っているか」ということが計られた模試であると考えられることもできます。

コロナ禍の休校期間で影響を受ける学校について考えてみましょう。

自分で学習する習慣がある生徒が多い学校は、あまり影響を受けません。

自分で学習する習慣がない生徒が多い学校も、あまり影響を受けません。

影響を受けやすいのは、普段から自分で学習するのではなく、（課題や宿題等で）学習させられている生徒が多い学校です。

小千谷高校は、課題を提出できる生徒が多い学校です。しかしながら、その課題を、自分で考えて解く、きちんと調べて解答する・・・という観点ではまだまだと言わざるをえません。休校中の課題の提出状況は概ね良好でしたが、学習の過程に関しては改善の余地があるということです。

2学年はよく「中だるみの学年」と言われます。しかし、他の生徒が「中だるみ」をしているときに勉強を頑張れば、大きなチャンスにもなります。チャンスを手にするかしないかは自分次第です。

コロナ禍で大学もリモート授業が中心になり、学生は思ったように生活を送ることができません。この状態が続くと、地方の生徒が都市部の大学を選ぶということがなくなったり、都市部の生徒があえて地方の大学に進学したりするということがあるかもしれません。高いお金を払い、貴重な時間を費やして、それに見合っただけの成果と環境を提供してくれるところを探すのが難しい時代になってきました。努力して学力を向上させ、選択肢を増やした中から進路を選ぶことができるようにしましょう。

## ○ 2年生7月進研模試

1年生1月進研模試との比較

	国語		数学		英語	
	UP	DOWN	UP	DOWN	UP	DOWN
1組	15人	4人	5人	5人	7人	8人
2組	8人	11人	9人	9人	8人	10人
3組	12人	9人	5人	7人	6人	10人
4組	11人	7人	5人	5人	5人	9人
5組	21人	7人	4人	6人	3人	12人
<b>学年</b>	<b>67人</b>	<b>38人</b>	<b>28人</b>	<b>32人</b>	<b>29人</b>	<b>49人</b>

## ○ 2年生第2回スタディーサポート

2年生1回のスタディーサポートとの比較

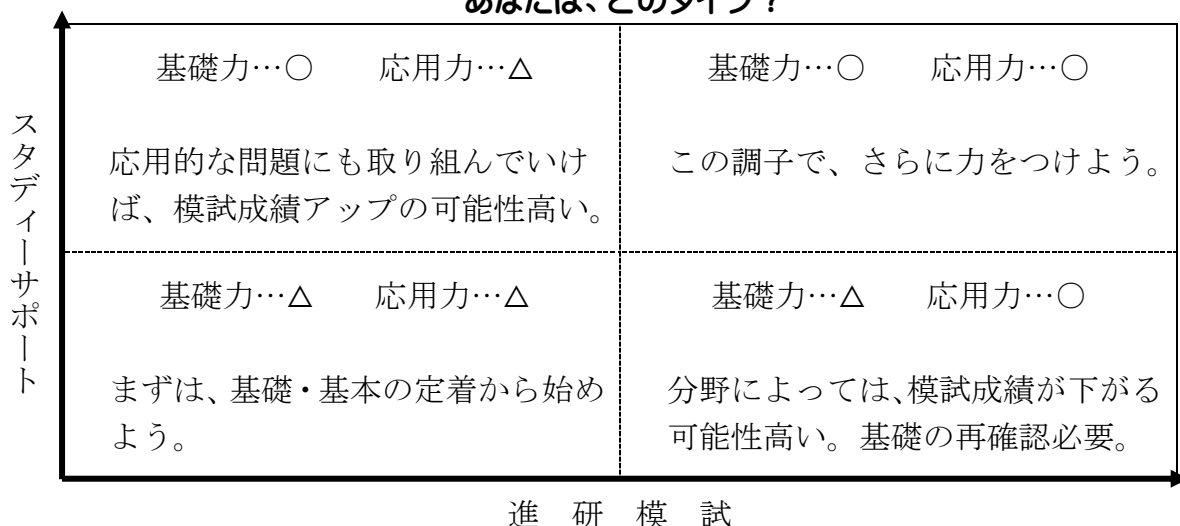
	国語		数学		英語	
	UP	DOWN	UP	DOWN	UP	DOWN
1組	12人	20人	19人	9人	17人	15人
2組	8人	18人	21人	6人	12人	18人
3組	9人	21人	22人	5人	16人	14人
4組	11人	20人	19人	8人	9人	18人
5組	10人	21人	20人	8人	16人	10人
<b>学年</b>	<b>50人</b>	<b>100人</b>	<b>101人</b>	<b>36人</b>	<b>70人</b>	<b>75人</b>

当然ですが、UPもDOWNもしていない人のなかには、「前回は今回も良い成績で変化なし」という人と、「前回は今回も悪い成績で変化なし」という人がいます。

進研模試、スタディーサポートともに近日中に個人結果が返ってきます。進研模試は応用的な力、スタディーサポートは基礎的な力をみるものです。結果に一喜一憂せず、自分の進路実現に向けて、成績表から現状を良く分析して、今後の学習に役立てることが大切です。また、できなかった問題をできるようにする（失敗を失敗のまま終わらせない）ことも大切です。

マナビジョンなどのデジタルコンテンツも利用してみましょう。

### あなたは、どのタイプ？



# 9月行事予定

日	曜	学校行事関係	
1	火	7限振替1	<b>文化部作品展示・発表会週間</b>
2	水	AM	鑑賞は生徒のみとし、外部の方につきましては、ご遠慮下さい。
3	木		
4	金		
5	土		
6	日		
7	月		
8	火	7限総合	
9	水		
10	木		
11	金	PM オープンスクール	
12	土		
13	日		
14	月		
15	火	7限振替2	
16	水		
17	木		
18	金	金 456 + PM オープンスクール	
19	土		
20	日		
21	月	敬老の日	
22	火	秋分の日	
23	水	<b>考査一週間前</b>	
24	木		
25	金		
26	土		
27	日	(閉庁日)	
28	月		
29	火	55分×6限 (7限なし)	3日連続のテストとなります。 学習計画をしっかりと立てて取り組みましょう。
30	水	<b>中間考査 (10/2まで)</b>	
10/1(木)～衣替え		10/14(水) 社会人講演会	
10/28(水) 人権・同和教育講演会		10/31(土) 進研模試	